



おいしい米

2025/06/11

づくり情報

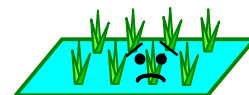
第7号 初期生育確保終盤 編

庄内総合支庁 農業技術普及課

Tel. 0235-64-2103

生育にバラツキ！低温少照と移植時期等の違い。

有効茎数は最大の収量構成要素。



浅水管理で水温に日較差をつけ、有効茎数を確保しよう！

例年よりワキが見られます。水交換や田干しで対応しよう！

現在の生育状況（6/10 普及課作柄診断圃等）

品種	場所	年次	移植	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD)	土壌中残存 アンモニア態窒素 (mg/100g)
はえぬき	鶴岡市矢馳	本年	5月18日	28.4	221	6.2	35.2	5.9
		平年	5月16日	28.7	270	6.4	33.7	7.4
		平年比	+2	99%	82%	-0.2	1.5	-1.5
つや姫	鶴岡市上清水	本年	5月13日	29.1	307	6.4	36.2	5.3
		平年	5月12日	30.6	295	6.6	34.3	6.5
		平年比	+1	95%	104%	-0.2	1.9	-1.2
雪若丸	鶴岡市長沼	本年	5月10日	24.6	246	6.6	42.9	4.0
		平年	5月12日	24.4	275	6.6	41.0	8.0
		平年比	-2	101%	90%	0.0	1.9	-4.0

※平年：2020～2024年の5か年平均

6月10日現在の作柄診断圃の生育調査では、5月中下旬の少照と低温の影響で、平年に比べ草丈は平年並からやや短く、茎数は「はえぬき」「雪若丸」で少なく、葉数は概ね平年並、葉色はやや濃く、土壌中の残存アンモニア態窒素は平年よりやや少なくなっています。

昨年同様に圃場間での生育差が大きく、移植時期の遅い圃場・老化苗を移植した圃場・移植後深水管理となった圃場では、茎数が不足している状況です。

適期の穂肥施用に向けて6月20日頃には中干しを開始したいところです。そのために今は浅水管理（ワキ発生圃場では水交換・田干し最優先）を徹底し、茎数の確保が重要です。

東北地方 1か月予報（2025年6月5日 仙台区気象台 発表）

気温は高い確率が80%、降水量と日照時間はほぼ平年並

向こう1か月の気温は高く、平年と同様に曇りや雨が多い見込みです。

当面の茎数確保のめやす

品種	項目	6/10	6/20	6/30	7/10	7/20
「はえぬき」	m ² 当	300	500	660	700	630
	茎数(本)					
	1株当	坪70株	24	31	33	30
		坪60株	27	36	38	35
	葉色(SPAD)	-	40	40	38	37
「つや姫」	m ² 当	250	460	540	550	520
	茎数(本)					
	1株当	坪70株	22	25	26	25
		坪60株	25	30	30	29
	葉色(SPAD)	35	39	40	38	36.0
「雪若丸」	m ² 当	280	520	670	670	640
	茎数(本)					
	1株当	坪70株	25	32	32	30
		坪60株	29	37	37	35
	葉色(SPAD)	41	44	42	41	40

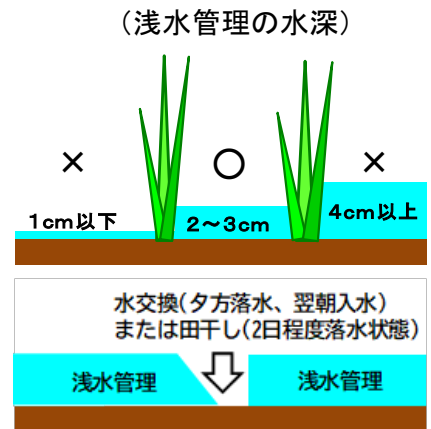
裏面へ

課題1(最重要) 有効茎数の確保

対策1 日中止水・浅水管理の徹底

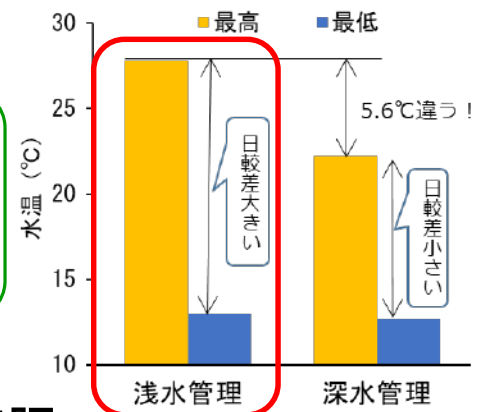
水温の日較差が大きいほど分げつが発生しやすくなります。
日較差をつけるため、浅水管理を徹底しましょう。

 水田に足を踏み込むと気泡が発生するようなら、ウキが生じています。茎数の増加が緩慢な場合は、安易な追肥を避け、まずは、水交換または田干しで根圏環境の改善を図りましょう。



食味向上 ワンポイント

- ・適期に穂肥をするために、有効分げつ決定期(6月20日頃)までは、浅水管理で有効茎数の確保が最優先。
目標茎数を確保した圃場ではすみやかに中干し開始！



対策2 茎数不足の「雪若丸」には補完追肥

6月20日現在で㎡当たり茎数 300 本以下 (坪 70 株植 : 14 本、坪 60 株植 : 16 本以下) かつ葉色(SPAD 値)40 以下 の場合は生育不足です。田ウキ対策を実施した上で、ただちに 10a 当たり窒素成分 1kg 程度を追肥しましょう。

なお、補完追肥をした場合は、相当量を穂肥から減肥しましょう。

課題2 病虫害・雑草の適期防除

対策1 取置き苗は直ちに処分！

取置き苗がそのまま水田内に残されている圃場が見られます。
いもち病の感染源にならないよう、ただちに処分しましょう。



対策2 農道・畦畔の除草～斑点米カメムシ類対策

病虫害防除所の発生予察情報では、**斑点米カメムシ類の発生はやや多い**予報です。農道・畦畔の除草を面的・継続的に行い、生息密度の低減を図りましょう。

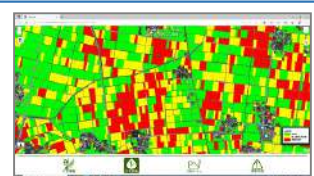


(予告) つや姫『穂肥診断マップ』 7月上旬更新！

はえぬき・雪若丸の穂肥診断マップも同時更新予定

『適期作業カレンダー』で中干し開始を確認！

※詳しくは、農業技術普及課にお問い合わせください。



スマートつや姫の「穂肥診断マップ」